

小田急百貨店の社会貢献活動

小田急百貨店では、百貨店の集客力・情報発信力を生かし、お客さまの参加のもと、営業活動を通じて社会貢献に繋がる活動を行っています。以下に事例を報告いたします。

各種支援活動

駅直結のロケーションを生かし、商品販売や展示イベントなどを通じて、各種の支援につながる活動を行っています。

●願い事を書いて「七夕チャリティー」に参加しよう！

【新宿店・町田店・小田急百貨店ふじさわ】

期間：2019年6月21日(金)～25日(火)

お客さま参加型企画として「七夕チャリティー」を実施しました。

この企画は、各店の対象売場にてお買い物をされたお客さまに先着で短冊シールを進呈。七夕の願い事を記入し、店頭の笹の葉パネルに貼っていただくと、1点につき20円を公益財団法人オイスカが主催する「子供の森」計画に寄付するものです。また7月6日(土)・7日(日)には、新宿店屋上にて展示し終了後には新宿熊野神社に奉納しました。

シールの添付枚数は3店合計で1,608枚、寄付金額は32,160円でした。



●「発見！おいしい ふくしまフェア」を開催【新宿店】

期間：2019年7月31日(水)～8月6日(火)

東日本大震災から8年が経過し、復興が着実に進んでいる福島県の名産品を首都圏のお客さまに届けようと企画しました。

デパ地下の人気店から、この時期旬である福島県産の桃を使用した、小田急限定桃グルメ11品を販売するとともに、8月2日(金)～4日(日)には、本館1階特設会場にて「おいしいふくしまマルシェ」を開催し、福島県産「あかつき」の販売や、50種類以上の福島県の特産品を販売しました。



産学連携事業の推進

当社では、さまざまなイベントや商品の開発において、学校と連携し、学生が普段学んでいることを実務に生かす場を提供することで、学生と地域のお客さまを結ぶ活動を行っています。

●相模女子大学「キッズサマースクール」【町田店】

期間：2019年8月9日(金)

相模女子大学が主催した、地域のお子さま向け体験教室「キッズサマースクール」に企業ブースとして参加しました。当社は「デパートの①ラッピング体験 ②お買い物体験」を行い、デパートの代表的なおもてなしであるギフト包装紙の包装体験や、実際のお買い物体験を提供しました。この教室を通じて、お子さまたちに百貨店を身近に感じていただくことができました。今回は更に相模女子大学の学生や中学部の学生にボランティアとしてサポートいただき、お子さまに楽しんでいただくこの企画に参加してもらいました。



●「コスメ下取りキャンペーン」【町田店】

期間：2019年8月30日(金)～9月1日(日)

近隣の大学と連携しリユース活動に取り組みました。

不用となった化粧品を持参いただくと、コスメお買い物券と引き換える下取りキャンペーンを行い、回収した化粧品の容器を、女子美術大学の学生がアート材料として一部を活用。アップサイクルをテーマにキャンドルやケースなどを制作し、それらの作品は2019年12月、東京ビッグサイトで開催された環境の総合展示会「エコプロ 2019」に出品されました。



●山手調理製菓専門学校「オリジナルスイーツの制作・販売」【新宿店】

期間：2019年11月20日(水)～26日(火)

山手調理製菓専門学校の学生が企画から制作まで手がけたオリジナルスイーツを販売しました。今回で3回目となるこのイベントでは、将来パティシエを目指す2年生の学生36名が「宝石～ビジュ～」をテーマに、7種類のスイーツを考案しました。

製菓総合本科2年生の学生36名が、夏休み明けの9月から制作を開始。テーマに基づき7種の宝石（ルビー、エメラルド、アメジスト、ローズクォーツ、トパーズ、オニキス、タイガーズアイ）のカラーをイメージし、7グループに分かれ試行錯誤を繰り返しながら完成させた力作に、来店されたお客さまの関心を集めていました。



街連携事業の推進

地域に根ざした百貨店として街の賑わいに貢献すべく、他の商業施設とも連携しイベント等を実施しました。

●町田市中活協「まちあそび人生ゲーム」【町田店】

実施日：2019年11月23日(土・祝)

町田駅前の商店会や、隣接する大型商業施設と一体になり、町田の街で「リアル人生ゲーム」を実施し、地域の皆さんに楽しんでいただきました。各施設を人生ゲームのマスに見立てて、ご家族やお友達同士のチームで楽しみながら、町田の街の魅力を再発見していただきました。

